



君の**アート**が**世界**を**救う**。



子供地球基金 + アートギビングプロジェクト提供
1day チャリティーワークショップ

写真を撮って、切って、貼って
素敵ないきものを生み出そう!

■日時：2016年9月19日(祝) 9:00~17:00

■作品テーマ：「この土地にいたらいいなと思う生き物」

■参加特典：作品のレプリカを後日額装してプレゼント! ■募集人数：先着24名

■参加対象者：小学生~高校生まで ■昼食/おやつ/ドリンク：ご用意します

■場所：「キッズアースホーム東北」宮城県亘理郡亘理町逢隈十文字字佐渡 153-1



「子供たちが、子供たちを救う。」

子供たちによって創られた作品は、画像データや実物が販売され、その支店で世界の貧困や災害、紛争の中にいる子供たちを支援致します。自分の作品で、このチャリティーイベントの参加者になりましょう！そして先生たちは、東京で活躍するアーティストやカメラマンたち。先生たちと「目と手と想像力」を駆使した楽しい作品を創りあげて、普段では味わえない刺激に触れましょう！



■ワークショップの内容■

- ①自分の作りたい「いきもの」を決めて画用紙に下絵を描く ②その「いきもの」の体の部分を何にするか想像しながら、外に出てデジタルカメラで撮影 ③撮影してきた写真データをパソコンに取り込む ④写真をプリントアウト
- ⑤写真を切り貼り作業 ⑥最後に名前をつけてたら完成 ⑦発表会（先生たちのアドバイス付き） ⑧参加者全員で記念撮影

■参加条件■

作った作品を子供地球基金にご提供頂きます。当日契約書に記入していただきます。（額装したレプリカは後日郵送にて進呈します。）

■参加者の持ち物■

デジタルカメラ（お持ちでない方は貸出可能）
ハサミ、カッター、鉛筆、消しゴム ※印画紙、のり、台紙は、こちらでご用意致します。

■お問い合わせ／申込み■

下記内容を「子供地球基金」事務局までEメール、電話またはFAXでお申し込みくださいませ。

- ①保護者のご氏名・連絡用電話番号 ②お子さまのお名前 ③お子さまの年齢・性別
- ④保護者立会いの有無 ⑤デジタルカメラの有無 ※食物のアレルギーがある方はご相談ください。

E-mail: info@kidsearthfund.jp TEL:03-5449-8161 FAX:03-5449-3962



神崎千尋先生
東京学芸大学美術科卒業
フォトグラファーとして活動 作品を作る中で
2010年よりコラージュ作品「トチドール
シリーズ」を製作、雑誌や個展で新作を発表中



鈴木直子(チョっ子)先生
女の子の食事をテーマに女子3人の
料理写真ユニット「hanachoco」を結成
フードから人物までを得意とする
マルチなフォトグラファー



澤野 躍子先生
兵庫県生まれ 旅や料理の撮影を得意とし
マタニティー撮影やライブ撮影と
多岐にわたるジャンルで活躍中の
フォトグラファー

主催：子供地球基金
KIDS EARTH FUND
www.kidsearthfund.jp/



「子どもたちの絵で地球を塗り替えよう」
子供地球基金は、1988年日本で創立以来、災害や紛争、病気などで心に傷をおった子どもたちに表現することの大切さを伝える為、世界中で子どもたちと絵を描くワークショップを行っている NPO 法人。東日本大震災後、直ちに被災地に入り、2011年は毎週、2012年から現在まで毎月絵を描くワークショップを開催。2011年7月に亘理町に「キッズアースホーム東北」を設立、亘理町を基点に東北での活動を継続中。

アートギビングプロジェクト
ART GIVING Project
artgiving.jp/



「東北の被災地の方々に、未来を担う子供達に、アートの力で元気を。」
この趣旨のもと、様々なアーティストや、フォトグラファー、クリエイティブ業界、ボランティア団体が一つとなり、被災地に支援金を送るだけでなく、被災地からの声や参加者のアイデアを取り入れながら、必要とされる文化／芸術的支援を継続的にを行っています。

協賛協力：スリーエム ジャパン株式会社（文具提供）、株式会社シブヤ（印刷提供）